

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
福貨通運株式会社	常務取締役	藤井 ふぢ美	福井県	運輸業, 郵便業	http://www.fukka.co.jp

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2022/1/20
-------	-----------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	取引先から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、付帯作業の合理化等について自ら積極的に提案します。
2	A ③	パレット等の活用	パレット、カゴ車、折りたたみコンテナ、通い箱等を活用し、荷役時間を削減します。
3	B ①	運送契約の書面化の推進	運送契約の書面化を推進します。
4	D ①	荷役作業時の安全対策	荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止するため、安全な作業手順の明示、安全通路の確保、足場の設置等の対策を講じるとともに、事故が発生した場合の損害賠償責任の明確化を図ります。
5	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運行を行いません。
6	E ①	宅配便の再配達削減への協力	社宅への宅配ボックスの設置やオフィス受取を推進します。

PR欄	<p>当社1943年の会社設立以降、JRコンテナを利用した貨物利用運送事業を中心に業務を展開し、2030年に創立80周年を迎えます。今後は本業であるモーダルシフトの推進を通じてCO₂排出量の削減、2050年のカーボンニュートラル実現を目指すとともに、安全、安心な物流サービスの提供、ホワイト物流の推進、健康経営の実践等の企業活動を通じて、SDGsの各目標の達成に向け積極的に取り組み、“持続可能な社会”の実現を目指してまいります。</p>
-----	--